

令和6年度（2024年度）島根県立大学  
国際関係学部 国際関係学科  
国際関係コース

総合型選抜（自己推薦）

小論文

【解答時間 90分】

以下の注意事項をよく読んで指示に従うようにしてください。

指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。許可なくこの問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は90分です。
3. 試験問題は、1ページから4ページです。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は2枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は2枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

○次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

(出典：高田秀重「プラスチック依存社会からの脱却」『世界』2021年3月号、98-106頁。なお、出題にあたっては文章の一部とリード文・注を省略し、一部の表現を改めた。)

問1 下線部 (a) について、なぜプラスチックの大量使用は「我々自身の健康や生命の問題として跳ね返ってくる問題」なのだろうか。文章中の語句を用いて、200 字以内で述べなさい。

問2 下線部 (b) について、「ヒトは地球をプラスチックとその添加物まみれにしてしまった」とあるが、なぜプラスチック汚染は地球上に広がったのだろうか。文章中の語句を用いて、200 字以内で述べなさい。

問3 下線部 (c) について、プラスチック依存社会から脱却するには、今後どのようなことがなされるべきだろうか。あなた自身の考えを 600 字以内で述べなさい。